

ACTION



MOVABLE BOOSTER POD 可動式ブースター・ポッド



REAR VIEW

リアビュー



RX-121-1 GUNDAM TR-1 [HAZEL CUSTOM]

TITANS PROTOTYPE MOBILE SUIT

© 創造・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-121-1
 TOTAL HEIGHT : 18.1m
 WEIGHT : 41.5t
 TOTAL WEIGHT : 63.0t
 GENERATOR OUTPUT : 1420kw (+390kw)
 MATERIAL : TITANIUM CERAMIC
 COMPOSITE (LUNA-TITANIUM ALLOY)
 ARMAMENTS : BEAM RIFLE
 BEAM SABER
 HEAD VULCAN
 SPECIAL EQUIPMENT : BOOSTER SHIELD
 GRENADE LAUNCHER



DETAIL

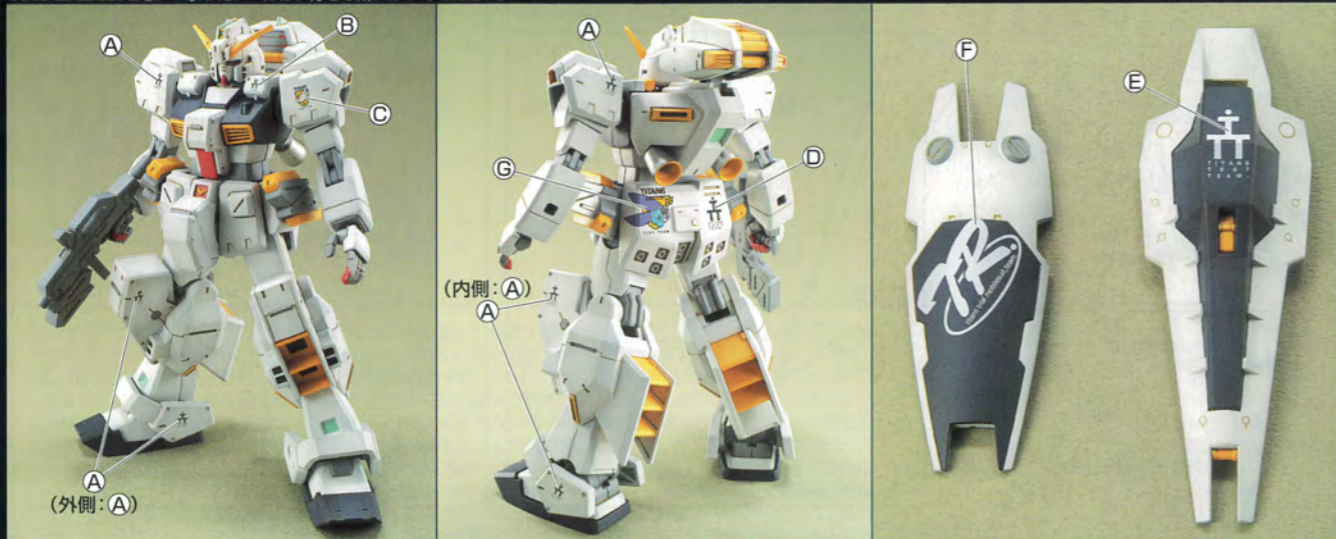
各部ディテール



MARKING (A~Eはマーキングシールの番号です。)

※余ったシールは、好きな所にはってください。

マーキングシール



マーキングデザイン：藤岡建機&ベッパーショップ

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラーをお使いください。

<p>●本体等：</p> <p>ホワイト(50%) +明灰白色(50%) ※または、ガンダムカラー ホワイト4</p>	<p>●胸部等：</p> <p>コバルトブルー(50%) +インディブルー(30%) +ブラック(20%) +レッド(少量) +ホワイト(少量) ※または、ガンダムカラー ブルー14</p>	<p>●インテーク等：</p> <p>オレンジイエロー(50%) +ホワイト(30%) +オレンジ(20%) ※または、ガンダムカラー イエロー5</p>	<p>●関節等：</p> <p>ホワイト(50%) +ネービーブルー(30%) +ブラック(20%) ※または、ガンダムカラー グレー23</p>	<p>●センサー部：</p> <p>デイトナグリーン(60%) +ホワイト(40%)</p>	<p>●コクピットハッチ等：</p> <p>モンザレッド(100%) ※または、ガンダムカラー レッド1</p>
--	---	---	---	---	--

●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

1/144 SCALE
HG
 UNIVERSALCENTURY

BANDAI 2005 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。



0134107

RX-121-1 GUNDAM TR-1 [HAZEL CUSTOM]

「ガンダムTR-1」は、RGM-79Q ジム・クウェルをベースに「ガンダムヘッド」が敵味方と与える心理的影響をテストするために作られた機体である。各種強化パーツによって高性能な機体となっており、オプションパーツも豊富で「フルアーマー」や「高機動装備」などの各種仕様機が存在する。U.C.0084年末にコンバイトウ（旧シロモン）兵器工廠において数機の試作機がロールアウトし、ティターンズのテスト部隊（Titans Test Team=T3部隊）に配備された。当時この部隊では、連邦軍の正規部隊で配備が進められていたRGM-79R ジムⅡの評価試験が行われており、実戦データの収集を兼ねて、ジオン公国軍残党の討伐任務などに投入されていた。「ガンダムTR-1改」は、公国軍残党との戦闘で大破したマーフィー隊長機を、コンバイトウに配備されていたジム・クウェルのパーツとT3部隊の運用艦「アスワン」にストックされていた予備パーツで修復した機体である。この機体には、それまでに蓄積された実戦データと機体開発のノウハウが盛り込まれており、機体各部の強化パーツは、内部構造や他のパーツとのバランスが再検討され、MSとしての完成度が高められ

SPEC

型式番号：RX-121-1
 全高：18.1m
 本体重量：41.5t
 全備重量：63.0t
 ジェネレーター出力：1420kw
 (+390kw)
 装甲材質：チタン合金セラミック
 複合材（一部ルナ・チタニウム）
 武装：ビーム・ライフル
 ビーム・サーベル
 頭部バルカン砲
 特殊装備：シールド・ブースター
 肩部グレネードランチャー
 （オプション）

脚部強化パーツ

スラスター・ユニットとして高出力の熱核ロケット・エンジンが内蔵され、脚部の前後方向に噴射口が設けられている。フクラハギ左右はプロペラントタンク。



ビーム・ライフル

T3部隊で試験運用されているE（エネルギー）バック方式の次世代ビーム・ライフル。近接戦闘時の取り回しに配慮したショートバレルタイプ。

ている。その結果、外観はより統一感のとれたフォルムとなり、軽量化スラスターの出力強化によって推進力は10%ほど向上している。また、コクピットには研究が進められていた360°全天周モニターやリニアシート・システムが試験的に導入され、OSもバージョンが更新されたため、機体の操作性は初代のTR-1から大幅に進歩している。並行して開発されていたシールド・ブースターなどは、後のTMA（Transformable Mobile Armor=可変モビルアーマー）やTMS（Transformable Mobile Suit=可変モビルスーツ）へと発展し、その機体強化策も後の量産機の改修などに採用されている。つまり「ガンダムTR-1」は、この時期に地球連邦軍が、殊にティターンズが模索した数多くの機動兵器の試金石となったと言っても過言ではない。

補助アクチュエーター・ユニット

元のジム・クウェルではインテークがあった部分に取り付けられているパーツ。排気機能は低下するものの肩関節用の補助アクチュエーターが内蔵されているため、肩関節の強度は格段に向上している。「高機動形態」時の腕部固定用の「握り」ホールディング・グリップも、このユニットに内装されている。



グレネードランチャー
（オプション）

シールド

シールド・ブースターを喪失したヘイズル改に供給された一般的なジム系MS用の防御装備。



シールド・ブースター

強化バックパックと対になるシステムで、スラスターとプロペラントを内蔵している。強襲時などに増加ブースターとして使用でき、最大3基まで装備可能。1基あたり22,000kgの推力を発揮する。使用するプロペラントは可燃性が低く、着弾時に誘爆する可能性はほとんどない。



ビーム・サーベル

標準仕様の一般的な機体に供給されるものの同等品。デュアルサブライ・エネルギー・デバイスが採用されている。

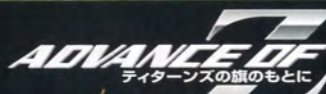
RX-121-1 ガンダム TR-1 [ヘイズル改]

「ガンダムTR-1 [ヘイズル改]」は、「月刊電撃ホビーマガジン」および「月刊電撃大王」（メディアワークス：刊）に連載されている「Advance of Z ~ティターンズの旗のもとに~」に登場する試作MSである。U.C.0083年12月。地球連邦軍は、ジオン公国軍残党の討伐を目的とする特殊部隊「ティターンズ」を設立した。その中に、配備予定の新型機や実験機を実戦で運用評価するMS実験小隊「ティターンズ・テスト・チーム」通称「T3部隊」があった。U.C.0085年10月。さきの公国軍残党との戦闘から数日後、エアリアル・ハンターT3部隊のメンバーは、コンバイトウのある格納庫に召集された。「ヘイズルの修理が終わった。マーフィー小隊長には、こいつに乗ってもらおう」otto・ペデルセン大佐が言った。ヘイズル2番機のパイロットであるエアリアルは、その機体の印象が以前とどこか違うように思えた。小隊長のウェス・マーフィーは、大佐の皮肉混じりの説明を黙って聞いていた。「こいつは現時点での最高傑作だ。……そう、こいつは新しいガンダムなんだよ」メカニックのハンドリックが機体の解説を終えると、大佐は続けてこう言った。「型式番号はRX-121-1。正式名称はガンダム・ヘイズル改だ」



アドバンス・オブ・Zの世界

「機動戦士ガンダム0083」と「Zガンダム」の間をつなぐミッシングリンク※



ティターンズの旗のもとに



TITANS
TEST TEAM

U.C.0083、地球連邦軍はジオン軍残党の討伐を目的とする特殊部隊ティターンズを設立した。そのなかに、配備予定の新型機や実験機を実戦で運用評価するMS実験小隊「ティターンズ・テスト・チーム」があった。



RGM-79CR ジム改高機動型

連邦軍で制式採用が決まったジムⅡをティターンズでも採用するかどうか、評価するために作られた機体。

RX-121-2 ガンダムTR-2 [ヘイズル2号機]

ヘイズルのパーツ取り用の予備機体に、新型のドライブ・ブースター・ユニットを装備し、ヘイズル2号機として登録し直した機体。

RX-121 ガンダムTR-1 [ヘイズル]

ガンダムヘッドが敵味方と与える心理的影響をテストするために作られた機体。ベースにはジム・クウェルがそのまま使用されている。

1/144 SCALE
HG
UNIVERSAL CENTURY

「HGUC」とは、最新技術を用い、手ごろなサイズ1/144スケールで展開するシリーズである。旧キットのリニューアルの他、今まで製品化されなかった幻のアイテムまでもラインナップに続々登場!! 君の選んだ機体がガンダムワールドを広げよう!!

※ミッシングリンク：進化などの過程を鎖の環に見立て、その欠けた部分（間隙）に想定される未発見の要素。

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立てる時の注意

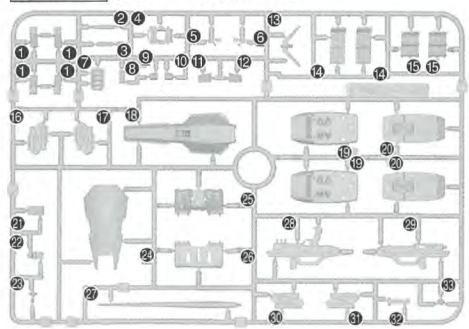
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

・線沿いを切ります	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側と同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビズの締めすぎに注意
・切り取る場所	・部品を数個の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

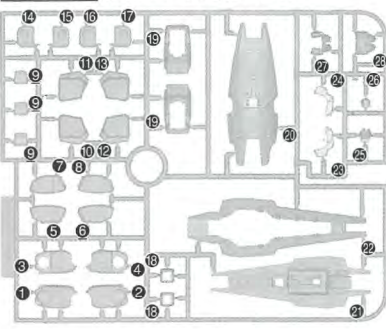
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

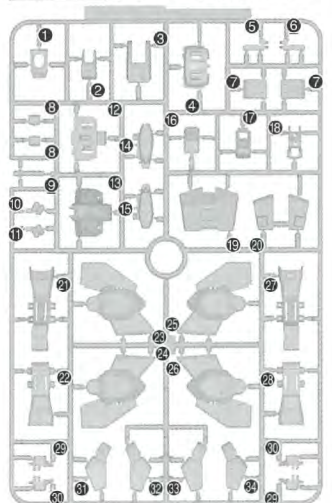
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



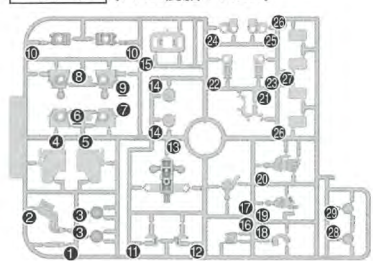
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



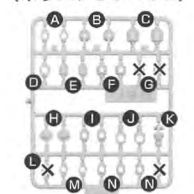
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



PC-123プラス (ポリエチレン: PE)



- マーキングシール...1
- シール.....1

1 A25 PC K (向きに注意) D11 (D12) x2 (2個作る) PCA

2 C1 D15 A21 C2

3 (両側に取り付ける) C8 C5 A12 A11 C6 (通んで取り付ける) C10 A6 (反対側に取り付ける) A5 (通んで取り付ける) C11 (通んで取り付ける) (切り取る)

4 B27 B28 B23・B24 (シール) A13 B26 (向きに注意) B25 A23 (シール)

5 A29 A33 A32 (向きに注意) A30・A31

6 D29 (向きに注意) D23 (向きに注意) PC1 D14 B20 A24

7 D26 (向きに注意) D23 (向きに注意) D25 D27 (向きに注意) B18 (向きに注意) B6 PCH (向きに注意) B8

8 B15 PCE B14 B12 B10

9 (向きに注意) (向きに注意) D22 (向きに注意) D26 (向きに注意) D27 D24 B18 (向きに注意) B7 B6 PCH (向きに注意)

10 B16 PCE B17 B18 B11 B9 D20

11 4で作った頭部 3で作ったボディ 8で作った右腕 10で作った左腕 B9 D19 5で作ったマシンガン D18

12 x2 (2個作る) B19 PCM A19 A20 D6・D8 (D7・D9)

13 B1 PCB B3 PCJ

14 C22 C21 PCG

15 A14 (向きに注意) A15 (向きに注意) PCF C23 C24 C30 C29 (反対側に取り付ける)

16 15 (シール) C32 C31 12

17 PCB B2 PCJ B4

18 C23 C27 PCG

19 A15 (向きに注意) A14 (向きに注意) PCF C25 C26 C29 C30 (反対側に取り付ける)

20 19 (シール) C33 C34 12

21 PCN C19 PCN D18

22 C17 C16 21

23 22で作った腰部 C17 C16 (両側に取り付ける) 20で作った左脚 16で作った右脚

24 11 23

25 A3 C14 D2 PCN C16 A2

26 C3 A4 A9 A10

27 D4 D5 C12 C13

28 A7 (向きに注意) A18 (向きに注意) A8 (向きに注意) B21 (向きに注意) D1 (向きに注意) PC1 (向きに注意) B22 D14

29 C9 27 (シール) D3 (向きに注意) A27 (通んで取り付ける) B9 D17 D16 A16 (反対側に取り付ける) A1

6で作ったシールド (通んで取り付ける) D21 (通んで取り付ける) 28で作ったシールド・ブラスター (通んで取り付ける) D21 (通んで取り付ける) 28で作ったシールド・ブラスター